

千代田区 発表資料

秋葉原における スマートごみ箱

連帯と協働、新たな一步を踏み込もう

令和8年7月30日(木)

千代田区長 樋口 高顕





秋葉原のごみ問題

住まい、学校や幼稚園

観光・商業地

年間**1,100万人**ものインバウンド

ごみのポイ捨てが深刻化
SNSでも炎上

清掃職員と一緒に 現場主義でごみを知る



▲2024年7月 水素で走るごみ収集車での作業



▲2023年8月 酷暑での作業

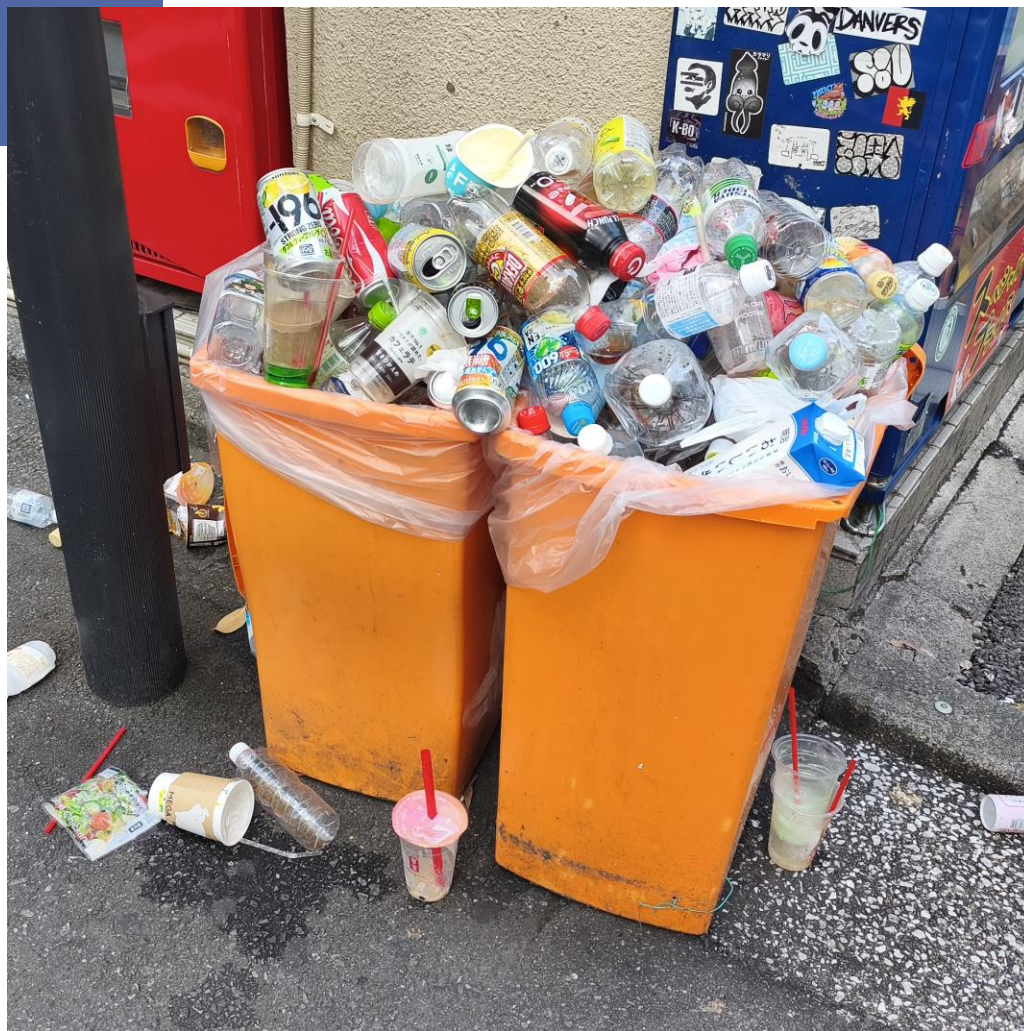


▲2022年7月 可燃ごみの実態

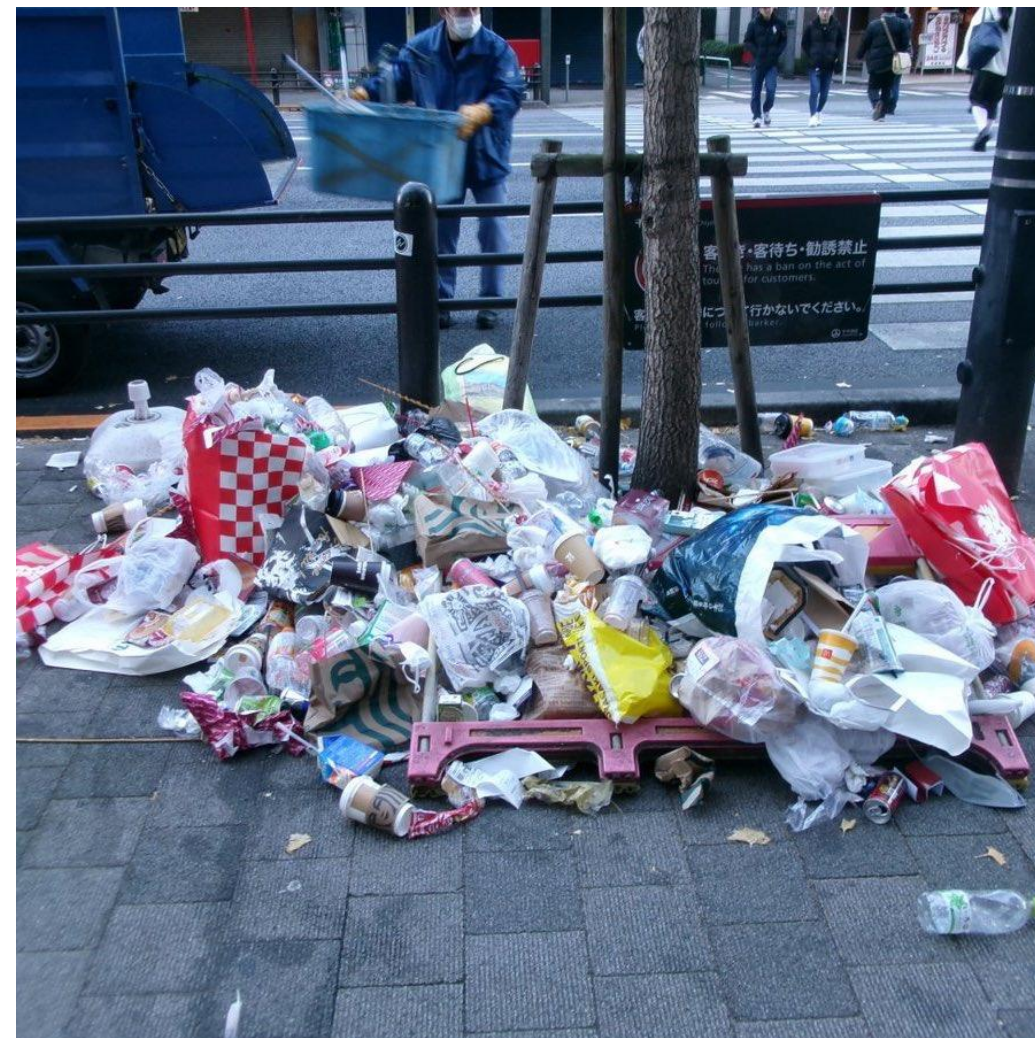


▲2026年正月三が日

ごみがごみを呼ぶ



▲ 自動販売機やその周辺にごみが捨てられる



▲ 2025年1月4日の中央通り ごみ捨て場と勘違い

地域、行政、SNSで新たな取り組み

地域・商店街などの清掃も**限界**
行政として所管を超えた**新たな対策**

事業系ごみの長時間放置
繰り返し指導

保健所・道路公園課



毎朝早朝
ポイ捨てごみを回収

清掃事務所



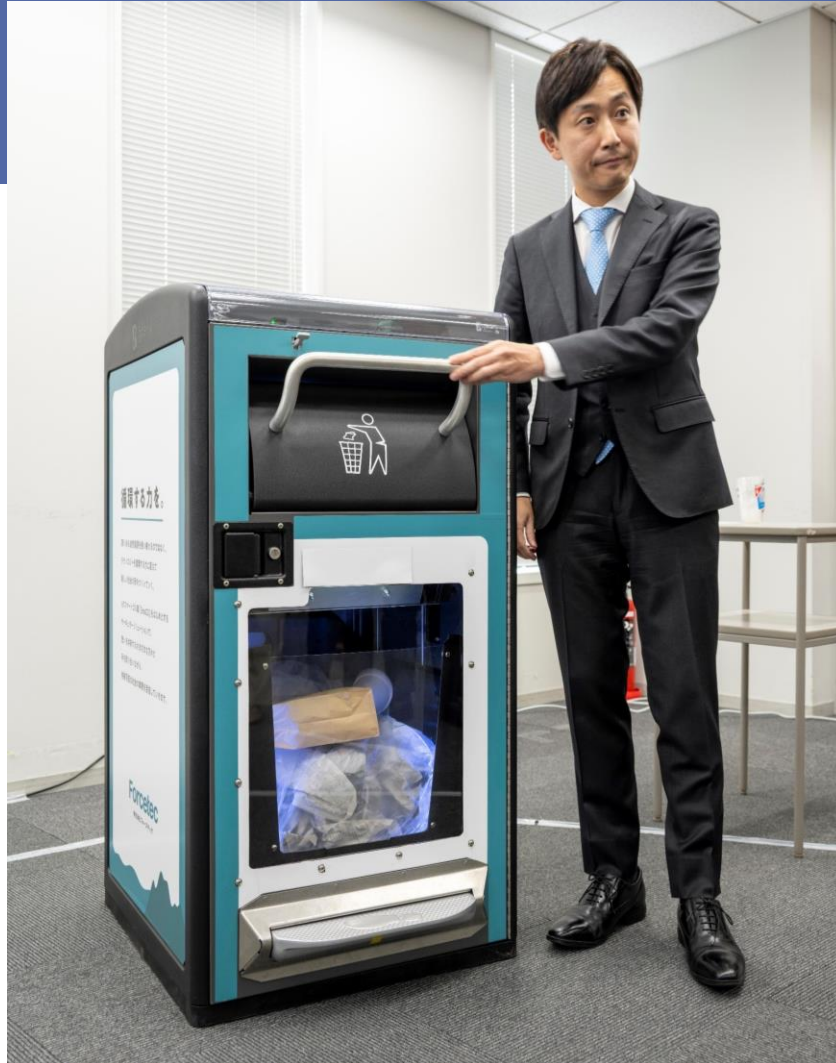
SNSを通じた
民間ボランティア
安全生活課



移動式ごみ箱 新たな試みに挑戦



公共ごみ箱の設置へ舵を切る



外国人旅行者の困りごとアンケート第1位
「ごみ箱の少なさ」

アキバで買った・食べた・飲んだごみは、
アキバで受け止めるべきでは

実情に即した、現実的で実効性のある施策
「公共ごみ箱」

秋葉原中央通りで**10か所22台**
スマートごみ箱を**全国に先駆けて設置**



連帯と協働、新たな一步を踏み込もう

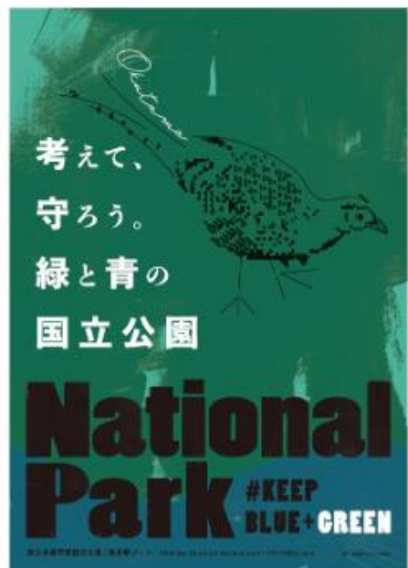
- 行政、地域、事業者、来街者で、責任とコストの分担の合意形成
- デジタル・AIなどの活用で社会問題の解決を
- TOKYOクリーンアップアクション 共通の想いで

秋葉原から東京全体へ

奥多摩町 発表資料

奥多摩町における観光ごみ対策 マナーアップ強化キャンペーンの取組み

～観光ごみ対策から獣害対策へ、安全・安心に奥多摩の観光をお楽しみいただくために～



奥多摩町イメージキャラクター「わさぴー」



TOKYOクリーンアップ推進協議会
令和8年7月30日



ご挨拶 奥多摩町長 師岡 伸公

取組説明 観光産業課長 大串 清文



町HP 観光関連 ▶

奥多摩町における観光ごみ対策①

- ・ コロナ禍以降、氷川溪谷の河原がJR青梅線・奥多摩駅下車後・徒歩10分圏内で、バーベキュー可能な場所として、SNSを通じて外国籍の方を中心に広まる
- ・ 町内全域「秩父多摩甲斐国立公園」における観光マナー(直火禁止・ごみ持ち帰りなど)の周知徹底に課題

マナーアップ強化キャンペーン ～官民協働・連携～

- ・ **奥多摩町まちづくり委員会（官民協働の委員会）**を中心に、令和3年度から国立公園のマナーアップ啓発事業を展開
- ・ **環境省奥多摩自然保護官事務所・東京都奥多摩ビジターセンター**をはじめ奥多摩観光協会のほか町内関係事業所と連携
→夏のお盆休み期間、昨夏は8/9(土)～17(日)9日間
12機関・のべ70名の参加



◀氷川溪谷手前に散乱する
バーベキューごみ
左には日本語で、観光
ごみ回収の立て看板あり

氷川溪谷・河原の状況▼



【氷川溪谷の状況】（ ）内前年比 → 5年間を通じ減少傾向も…

	R7・1日平均		R7・1日平均
利用人数	157(△123)	グループ数	29(△50)
直火	9(△14)	回収ごみ	3(△5)

奥多摩町における観光ごみ対策②

観光ごみ袋販売・回収

- 奥多摩駅前（観光案内所）での販売は通年
- 夏のお盆休み期間・春の大型連休期間のみ
シルバー人材センターへ依頼し、駅前にて
臨時テント・夜間延長を実施

➔夏のお盆休み期間・昨夏8/9(土)～17(日)9日間
8:30～19:00（15時～19時は臨時テント）
可燃・不燃・資源の3種類・各200円



▲河原での啓発・直火禁止周知
駅前回収後(土日分)▶



ドローンを活用した河川監視・周知啓発

- 氷川溪谷（多摩川と日原川合流地点周辺）河原上
都道・町道の橋梁を離発着
- 町内のドローン団体に委託し実施
- ドローン監視による抑止効果、多言語（日本語・
英語・ベトナム語）による周知啓発

➔夏のお盆休み期間・昨夏8/9(土)～17(日)9日間
期間中の午後・13時～17時頃まで実施



▲河原での啓発活動後・メンバー集合写真
橋上からドローン離陸▶



奥多摩町における観光ごみ対策③（参考資料）

マナーアップ強化キャンペーン

＜奥多摩町への観光を予定されている皆様へ＞

町内全域が国立公園（秩父多摩甲斐国立公園）です

- ☑ 国立公園内は区域によって直火禁止・テント設営禁止！
- ☑ ゴミはお持ち帰りください ※不法投棄は罰金・罰則有！
ゴミの放置はクマなど野生動物の誘引につながります
- ☞ そのほか国立公園内・河原利用のルールの詳細は・・・



河川流域にも町民皆様の日常生活があります

- ☑ バーベキュー・キャンプは有料施設（要予約）をご利用ください
- ☑ 騒音（スピーカー・楽器使用）などの迷惑行為は禁止！
- ☑ サルなど野生動物への餌付けは絶対に止めてください

奥多摩町マナーアップ強化キャンペーン

環境省奥多摩自然保護官事務所 東京都奥多摩ビジターセンター
奥多摩町観光産業課 奥多摩観光協会 町内協力団体・事業所

▲ 7月三連休・夏休み前に町HP掲載・観光協会SNS等で周知
日本語のほか英語でも標記

氷川溪谷・河原での周知啓発時の配布チラシ ▶

河原の利用とマナーとルール

特別地域

Use of riverbed, manners and rules

Sử dụng lòng sông, cách cư xử và quy tắc

奥多摩町は全域が国立公園です。自然を守るためになすべきことがあります

The entire area of Okutama Town is a national park. There are things we need to do to protect nature.
Toàn bộ khu vực Thị trấn Okutama là công viên quốc gia. Có những điều chúng ta cần làm để bảo vệ thiên nhiên

河原は無料キャンプ場ではありません。

The riverbed is not a free camping site. Lòng sông không phải là nơi cắm trại miễn phí.

ゴミは家まで持ち帰りましょう。Please take your trash home with you. Mang rác về nhà.

ゴミの放置はクマなど野生動物の誘引の可能性があります。

Leaving trash behind may attract bears and other wild animals.
Đe lại rác có thể thu hút gấu và các động vật hoang dã khác.



焚火やBBQは台を使うこと

Use a table for bonfires and BBQs

Sử dụng hồ lửa để đốt lửa trại và BBQ



テントの設営は違法です

It is illegal to set up a tent

Việc dựng lều là bất hợp pháp



河川保護のため直火禁止

Open fires are prohibited to protect the riverbed.

Cấm đốt lửa để bảo vệ dòng sông.



スピーカーや楽器で大きな音を出すことは禁止です

It is prohibited to make loud noises through speakers or musical instruments.

Nghiêm cấm gây ồn ào qua loa hoặc nhạc cụ.



SNSの情報をそのまま信用しないでください。

情報は必ず現地施設に確認しましょう。

Don't just rely on information on SNS. Be sure to check official local sources.

Đừng chỉ tin vào thông tin trên SNS. Hãy chắc chắn kiểm tra với cơ sở địa phương để biết thông tin.

■奥多摩町マナーアップ強化キャンペーン■

環境省奥多摩自然保護官事務所 東京都奥多摩ビジターセンター

Okutama Town Manners Improvement Campaign

奥多摩町観光産業課 奥多摩観光協会 町内協力団体・事業所

・Ministry of the Environment Okutama Nature Conservation Office ・Tokyo Okutama Visitor Center

・Okutama Town Tourism Industry Division ・Okutama Tourism Association ・Town Cooperating Organizations and Businesses

奥多摩町における観光ごみ対策④～今夏の拡充内容～



【現状と課題】

- ・令和3年以降、継続して実施し「直火」「放置ごみ」減少など一定の効果は見られるものの、一部の外国籍の方により、マナーが守られていない状況は続いている
- ・現地でなく、事前に、多言語での周知などに課題あり

➡新たな都補助を活用して今夏の対策拡充

スマートごみ箱実証実験 ～官民連携～

- ・JR鳩ノ巣駅（沿線まると(株)所在）前にスマートごみ箱を設置
- ・8/8(土)～9/23(水)祝までの47日間、駅前に2か所設置
- ・可燃(1か所は圧縮型)、不燃、資源の3種類分別
- ・衛生協力金として、ごみ投入1回につき100円を設定予定

多言語によるマナー啓発動画・チラシ作成

- ・環境倫理団体「リーブ・ノー・トレイス・ジャパン (LNTJ)」の原則を踏まえ、多言語によるマナー啓発動画・チラシを作成
- ・動画はSNS・インスタ等に掲載 ～青梅市・JR東日本とも連携～
- ・チラシは町ホームページ掲載、観光案内所等で配布

防犯カメラ設置

- ・奥多摩駅前・渓谷トイレ周辺に設置しごみ放置抑止



【スマートごみ箱イメージ】▲圧縮タイプ

▲非圧縮タイプ(容量大)

➡上記のように今夏の対策を拡充
➡都事業と一体的に展開することで
広く当町の対策を周知

～効果的な対策につなげたい～

東日本旅客鉄道株式会社 発表資料

JR東日本グループ清掃業務効率化の取組み

2 0 2 6 年 7 月 3 0 日
東 日 本 旅 客 鉄 道 株 式 会 社

1 駅舎清掃における効率化の取り組み状況

■現状の清掃業務における課題と目指す方向性

清掃業務の担い手(当社グループ会社)の減少、高齢化が課題

⇒作業の「機械化」「軽労化」「IOT活用」により従来の清掃方法からの転換が必要

■具体的な取り組み状況

交換作業(軽労化)

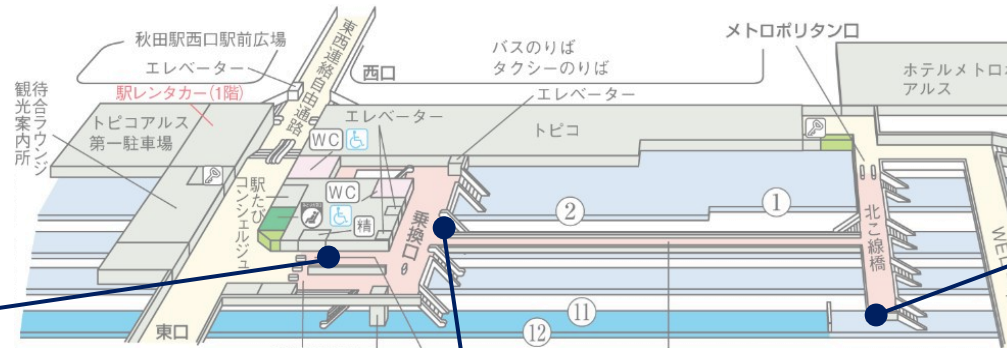
- 長尺トイレトーパーや多連ペーパーホルダーの導入
⇒交換頻度の減少
- 無水灰皿(ローラー式)の導入
⇒交換時の水交換が不要に



CBM清掃(IOT化)

- 従来の定時作業ではなく、汚れが一定レベルに達した時点で清掃する手法
※実証実験に向けて調整中

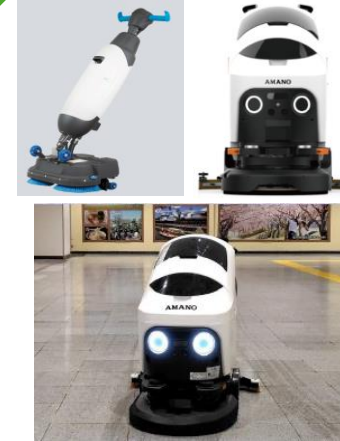
※CBM: ConditionBasedMaintenance



床清掃ロボット(機械化・IOT化)

- 床清掃ロボット(HAPiiBOT)、床洗浄機(i-mop・イートレール)の導入、実稼働開始

- ※今後、昼間時間帯での無人運用の深度化を検討
- ※列車内での折り返し清掃含む



駅ゴミ箱(軽労化・IOT化)

- 圧縮ゴミ箱の試験運用
小山駅・松本駅にて開始
※詳細は次ページ



トイレ・エスカレーター等(軽労化)



清掃しやすい駅舎設備整備を検討
・・・フチレストイレ、コーティングの実施

※上記のほか、作業環境改善(バックヤード整備、コンセント増設等)は継続して取り組む

2 圧縮ゴミ箱(スマートゴミ箱)試験導入について

回収・運搬頻度削減に向けて、圧縮ゴミ箱を試験的に当社管内へ導入し、現在作業データの収集を行っている。
(ゴミ箱内で圧縮するほか、集積状況により回収タイミングをアラートで知らせる)

【設置箇所① 長野県松本駅】 2025年10月設置



2連(一般ごみ/ビン・カン・ペットボトル)

・駅構内(ホーム上含む)5箇所へ計10台設置

【設置箇所② 栃木県小山駅】 2025年12月設置



3連(一般ごみ/ビン・カン/ペットボトル)

・駅構内3箇所へ計9台設置

【実施後の変化】 ※現在もトレース中

- ゴミ箱自体の収容力が増えたことにより、**回収頻度が半減以下**に
- 集積状況がシステムで確認できるため、**定時の巡回確認が不要**に

※一方で、1回あたりのゴミ回収量が増えることによる回収時の身体的負荷(重量)の増加等の意見もあり、対策を検討している状況である。

3 資源循環に関する取り組み(リサイクルステーション)

廃棄物の分別を推進し資源化するため、従来のゴミ箱より分別を細分化した「リサイクルステーション」の設置を首都圏の駅において2025年度より順次拡大を行っている。

(JR東日本グループの事業活動から生じる廃棄物の再資源化・利活用を行いサーキュラーエコノミーを推進)

【従来のゴミ箱】



【リサイクルステーション】



【期待する効果】

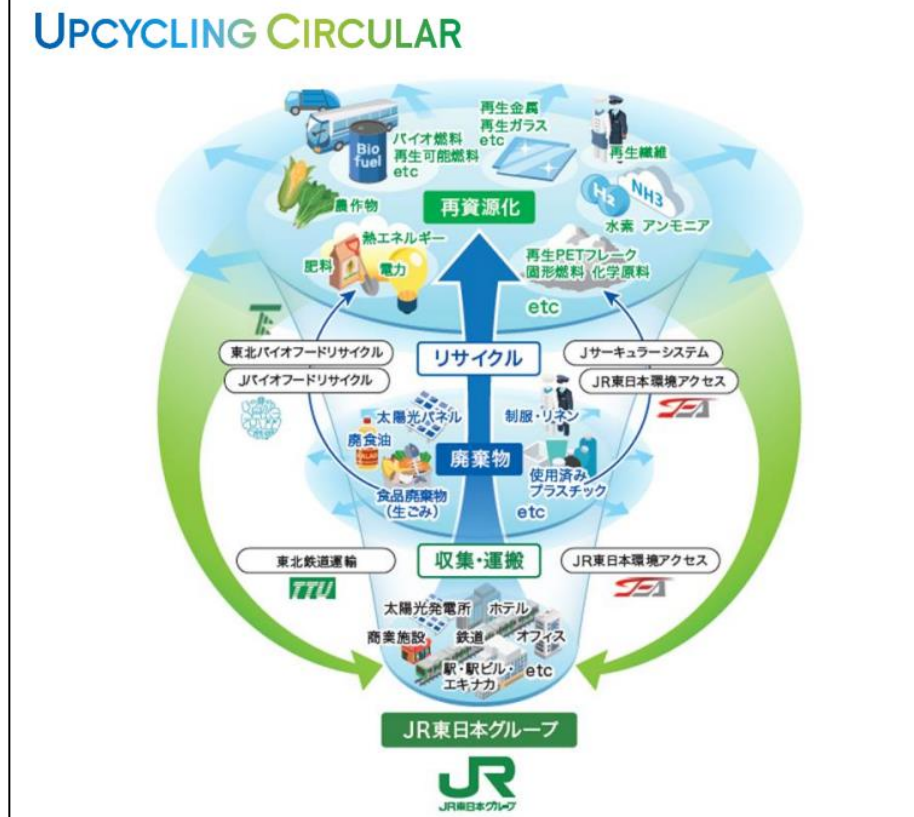
分別率の向上により

- ① 廃プラスチックの回収率向上
(「その他ゴミ」の一部が資源に)
- ② ゴミ箱から回収後に行う分別作業
の負担軽減

※廃プラスチックは「Jサーキュラーシステム」にて再資源化を実施

(Jサーキュラーシステム: JFEグループ・JR東日本グループ出資により2023年に設立した使用済プラスチックリサイクル事業会社)

【資源循環事業コンセプト「UPCYCLING CIRCULAR」】



一般社団法人全国清涼飲料連合会 発表資料

全清飲 2026



全清飲とは・・・

一般社団法人全国清涼飲料連合会（略称：全清飲）

清涼飲料水製造企業の会員企業ならびに関連する業界の賛助会員で構成。前身母体の全国清涼飲料水同業組合の時代から数えると100年以上の歴史をもつ清涼飲料水の業界団体です。

66会員

組合会員

（中小清涼飲料製造・販売業者）

19会員 **144**社

225社

企業会員

（清涼飲料製造・販売業者）

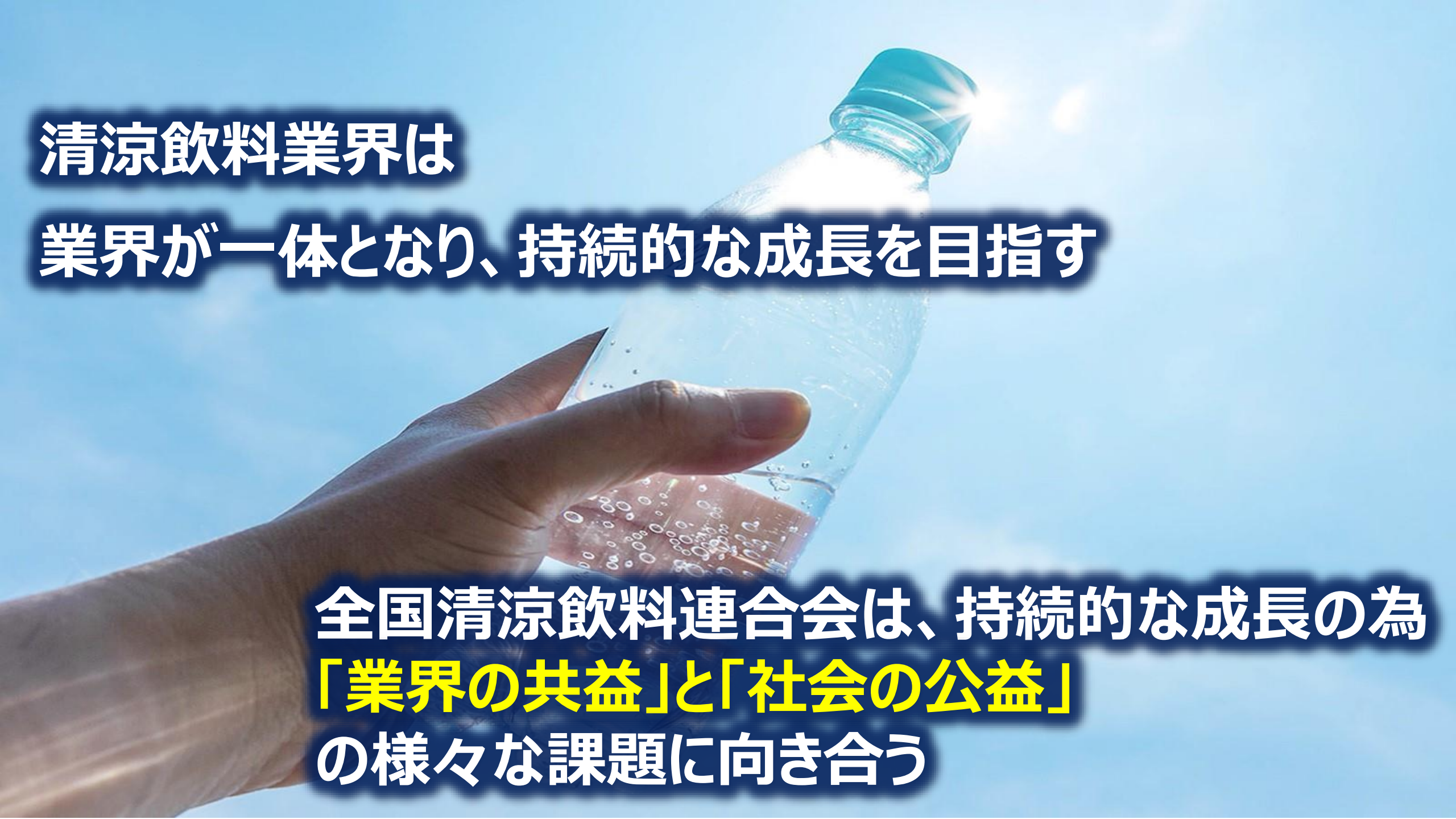
47会員 **81**社

賛助会員

（関係業者等）

156社

2026年5月末現在



清涼飲料業界は

業界が一体となり、持続的な成長を目指す

全国清涼飲料連合会は、持続的な成長の為
「**業界の共益**」と「**社会の公益**」
の様々な課題に向き合う

清涼飲料業界2025の振り返り

全清飲は、会員社、協力会社からデータを集計して「清涼飲料水統計」として公表しています。
ホームページではさらに詳しく紹介しています。

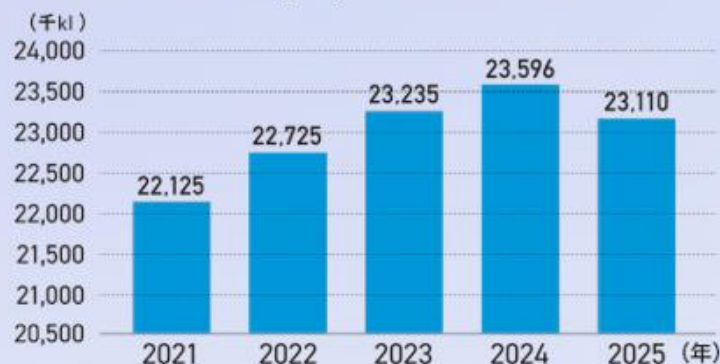
生産者販売金額は、過去最高を記録

総生産量

23,110千kl

(前年比97.9%)

■ 総生産量の推移 (2021年～2025年)

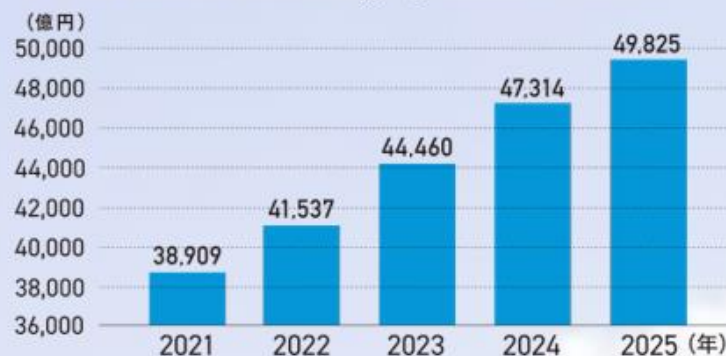


生産者販売金額

4兆9,825億円

(前年比105.3%)

■ 生産者販売金額の推移 (2021年～2025年)



／こんなにすごい！／

清涼飲料業界

1日あたりの1人消費量

514ml



1日あたりの生産金額

約137億円



清涼飲料業界2025の振り返り

全清飲は、会員社、協力会社からデータを集計して「清涼飲料水統計」として公表しています。
ホームページではさらに詳しく紹介しています。

ペットボトルの今（2024年度）出典：PETボトルリサイクル推進協議会

リサイクル率

85.1%

世界トップクラスの水準を維持

有効利用率

98.6%

ほぼ100%の利用率



回収率

91.9%

効率的な回収システムの成果

ボトルtoボトル比率

37.7%

2030年50%目標に向けて
着実に前進

清涼飲料業界 PETボトル水平リサイクルの経緯

2018年11月

2030年PETボトル 100%有効利用宣言 (プラスチック資源循環宣言)

一般社団法人 全国清涼飲料連合会
清涼飲料業界 プラスチック資源循環宣言



2020年8月

ボトルtoボトル 東京プロジェクト



2021年4月

2030年 ボトルtoボトル比率 50%宣言



実証実験&啓発活動 事業者との連携強化



動静脈連携による最適スキームを構築へ

ボトルtoボトル50%達成に向け、様々なステークホルダーと共に取り組む



ボトルtoボトル取組みの輪

2026年度、全清飲はボトルtoボトルの賛同者を増やすために、様々な活動を展開します。

1. ボトルtoボトル推進「事業者」へ感謝状



2. ボトルtoボトル啓発動画



3. すごろく「ペットボトルの旅」



ボトルtoボトル 推進キャラクター
誕生！

4. ポスター



5. 教育教材



6. 環境教育動画

7. 出前授業



啓発ツールは全国清涼飲料連合会の
ホームページで公開しています



自動販売機横リサイクルボックスの状況



都市部のコンビニではゴミ箱を撤去

カフェのカップが投入口を塞ぐ

ゴミ箱化し入りきらない物は散乱

リサイクルボックスへの異物の投入を防ぐには、ゴミ箱ではない事の啓発が必要。

リサイクルボックスの“ポイ入れ”防止の啓発





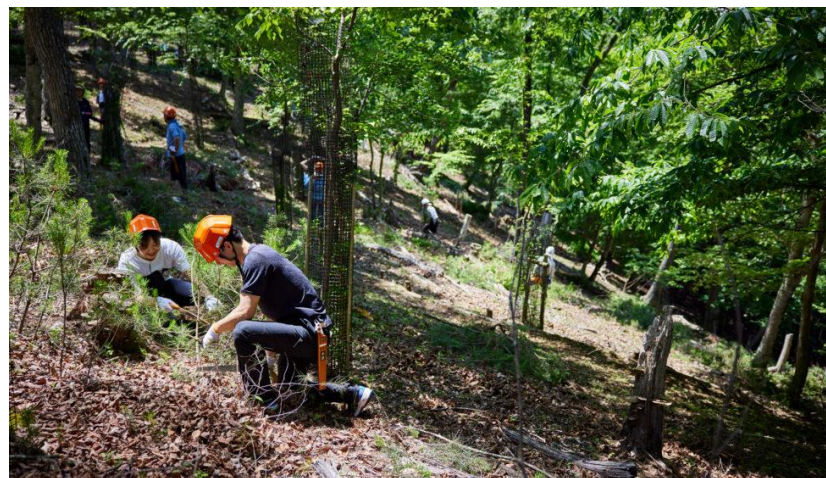
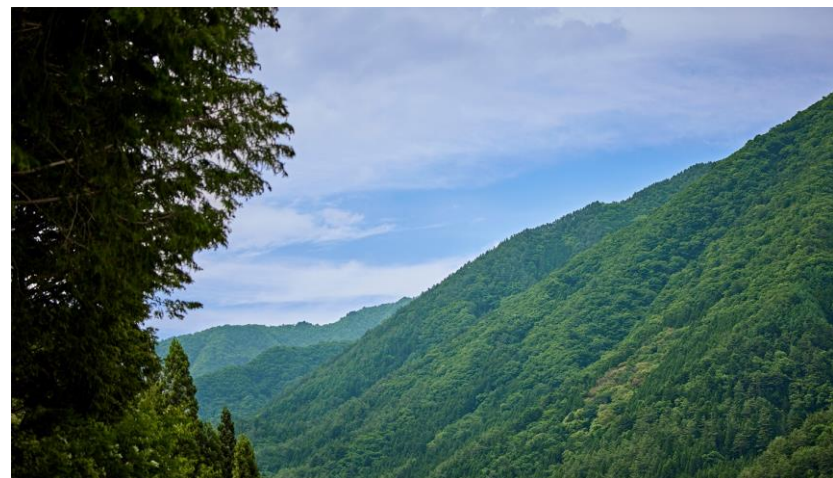
一般社団法人
全国清涼飲料連合会

東急ホテルズ&リゾーツ株式会社 発表資料



ホテル運営を通じた環境・地域貢献

～東急ホテルズ&リゾートの取り組み～



TOKYU HOTELS & RESORTS

東急ホテルズ&リゾート会社概要

東急ホテルズ&リゾートは **ホテル運営専門会社**として、ホテルチェーンブランド「**東急ホテルズ**」を運営

商号	東急ホテルズ&リゾート株式会社 TOKYU HOTELS & RESORTS CO., LTD.
創業	1960年 ※2022年11月1日より運営専門会社として再編
社長	武井 隆
本社所在地	東京都渋谷区道玄坂1-10-7 五島育英会ビル3階
事業内容	ホテル・レストラン・会員制リゾートの運営
営業オフィス	国内 … 東京、札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡 海外 … ニューポートビーチ 上海（東急商務諮詢有限公司） シンガポール（東急ホテルズ アジア PTE.LTD.）



東急ホテルズ ロケーションマップ

全国に**67ホテル**、約**14,000室**を有しています。

- 運営受託ホテル
- FCホテル
- パートナーホテル

京都／大阪／兵庫

- 京都東急ホテル
- THE HOTEL HIGAHYAMA KYOTO TOKYU , A Pan Pacific Hotel
- 東急パケーションズ京都
- 東急パケーションズStyle Select 京都洛龍菴
- 大阪エクセルホテル東急
- 東急パケーションズ大阪 御堂筋
- 大阪東急REIホテル
- 新大阪江坂東急REIホテル
- ザ パーク フロント ホテル アット ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
- 神戸三宮東急REIホテル
- 神戸元町東急REIホテル

島根／広島

- 松江エクセルホテル東急
- 広島東急REIホテル

福岡／熊本

- 博多エクセルホテル東急
- 博多東急REIホテル
- 熊本東急REIホテル

沖縄

- 那覇東急REIホテル
- STORYLINE 瀬長島
- 東急パケーションズ沖縄 in カパーリゾート フチャク コンド・ホテル
- 宮古島東急ホテル&リゾート
- 東急パケーションズ宮古島

栃木／長野／山梨／富山／石川／福井

- 東急パケーションズ那須
- 白馬東急ホテル
- 長野東急REIホテル
- 上田東急REIホテル
- 東急パケーションズ軽井沢
- 蓼科東急ホテル
- 東急パケーションズ蓼科
- 東急パケーションズ山中湖
- 富山エクセルホテル東急
- 金沢東急ホテル
- 癒しのリゾート・加賀の幸 ホテルアローレ
- JAM福井勝山東急ホテル&リゾート

静岡／愛知

- 富士山三島東急ホテル
- 東急パケーションズ富士山三島
- 東急パケーションズ熱海
- 東急パケーションズ伊豆高原
- ルネッサ城ヶ崎
- ルネッサ赤沢
- 伊豆今井浜東急ホテル
- 東急パケーションズ伊豆今井浜
- ホテル伊豆急
- 下田東急ホテル
- 名古屋東急ホテル

海外

- アウトリガー・リーフ・ワイキキ・ビーチ・リゾート
- アウトリガー・ワイキキ・ビーチ・リゾート
- ワイキキ・ビーチ・コマー by アウトリガー

北海道

- 札幌エクセルホテル東急
- 札幌東急REIホテル
- SAPPORO STREAM HOTEL
- 東急パケーションズ札幌

東京／神奈川

- ザ・キャピトルホテル 東急
- セルリアンタワー東急ホテル
- 渋谷エクセルホテル東急
- 渋谷東急REIホテル
- SHIBUYA STREAM HOTEL
- 二子玉川エクセルホテル東急
- 東急パケーションズ東京 二子玉川
- 吉祥寺エクセルホテル東急
- 吉祥寺東急REIホテル
- 羽田エクセルホテル東急
- HOTEL GROOVE SHINJUKU , A PARKROYAL Hotel
- BELLUSTAR TOKYO , A Pan Pacific Hotel
- The HOTEL Well-hub Haneda
- 横浜ベイホテル東急
- 横浜東急REIホテル
- 東急パケーションズ箱根強羅

(2026年7月時点)



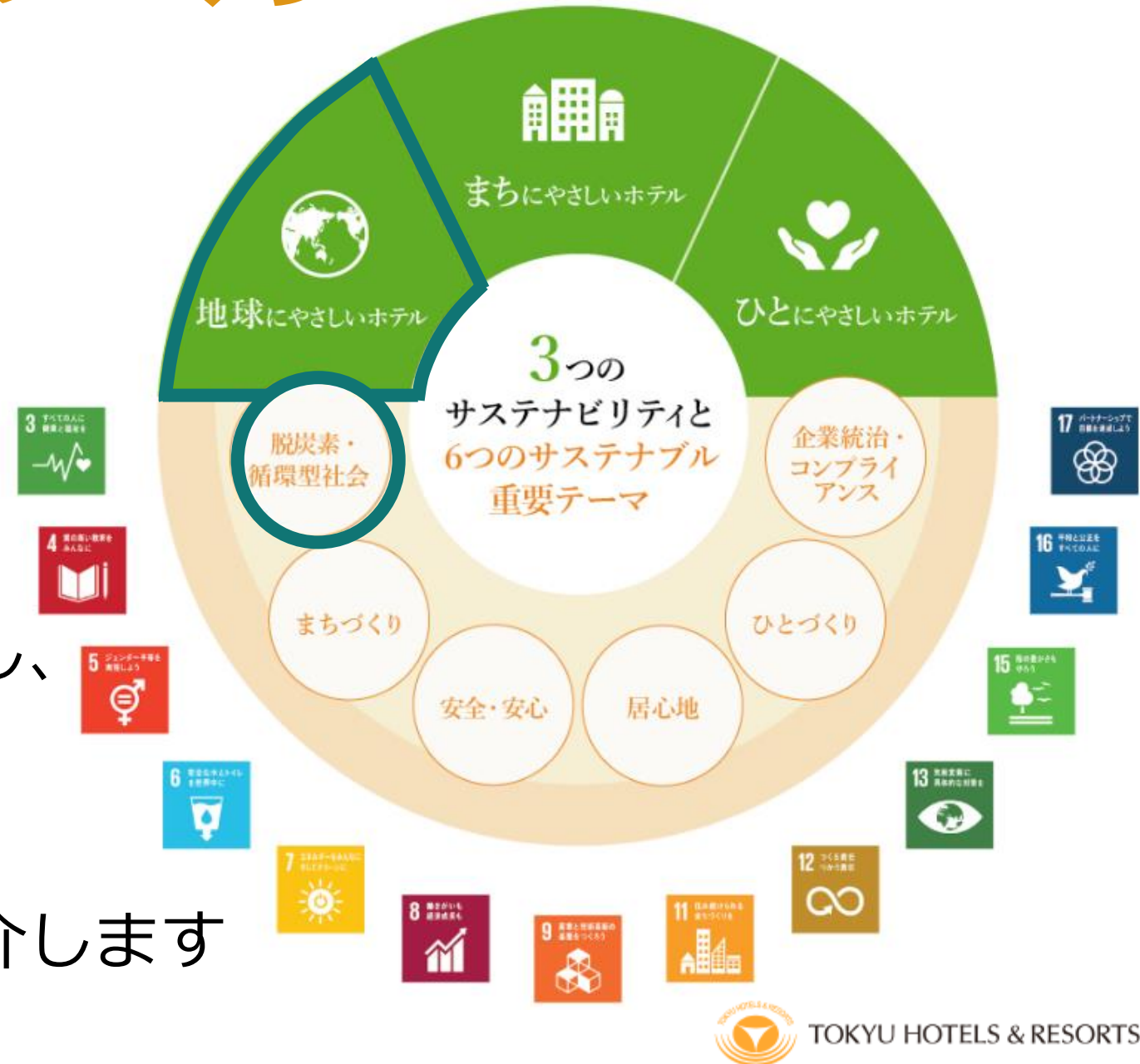
TOKYU HOTELS & RESORTS

サステナブルなホテルづくり

- 3つの目指す姿
- 6つの重要テーマ



地球にやさしいホテルを目指し、
ホテル運営を通じて
脱炭素・循環型社会の実現に
貢献していく取り組みをご紹介します



TOKYU HOTELS & RESORTS



地球にやさしい 「グリーンコイン制度」の取り組み



グリーンコイン制度の概要

対象のアメニティを
ご使用にならなかったら



アメニティ使用量の
削減を『見える化』



チェックアウト時に
グリーンコインをフロントへ
お渡しいただくと

お客さまのご厚意を
森づくりに繋げ
東京都の水源整備に貢献

公益財団法人 オイスカを通じて
2つの森づくり活動へ寄付



TOKYU HOTELS & RESORTS

取り組み実績

現在、44施設で実施中

累計：約**230万枚超**のグリーンコイン（2001年～2024年）



「子供の森」計画

- アジア太平洋地域での子どもたちによる森林保全活動
- 子ども親善大使との交流会の開催



東急ホテルズ・ グリーンコインの森

- 東京の水源地保全（山梨県丹波山村）
- 従業員のボランティアによる森林保全活動
- 耕作放棄地の活用



その他の取り組み

- ・ 全国45ホテルで周辺地域を清掃する一斉美化運動
- ・ 生分解性素材の歯ブラシ・ヘアブラシ・カミソリの導入
など、**環境配慮の取り組み**を実施



TOKYU HOTELS & RESORTS

ホテル運営を通じた
地域社会や環境への
更なる貢献を
目指して参ります



～「ひととまちと、こころ満たされる時間（とき）を創る」をパーパスに掲げ、新しい価値の創造に取り組んでまいります～